



玉名市立玉水小学校

学級数
7学級
児童数
119名

玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています！

天水中学校区教育目標

ふるさと天水町に誇りを持ち、たくましく生き抜く児童・生徒の育成
天水中学校区でめざす子ども像

- ・自分の思いや考えを伝え合い学び合い、未来を切り拓くことができる児童・生徒
- ・自他を大切にし、感謝と思いやりの心を持った児童・生徒
- ・生涯を通して健康・体力づくりに積極的に取り組む児童・生徒

1 玉水小プライド

本校は明治26年10月、玉水・尾田・立花・部田見の四校が合併して、玉水尋常小学校として開校しました。玉名市南部海拔26メートルの小高い部田見台地に位置し、玉名平野を眺望できます。木々が多く校舎は緑に囲まれています

北門、南門ともにさくらの木が生い茂り4月には、写真のような素晴らしい景色が広がります。



さわやかレクレーション（玉水まつり）



玉水地区では、毎年「玉水まつり」を実施しています。昨年は、学校のPTA行事である「さわやかレクレーション」と合同で行いました。地域の文化「神楽」の披露、ペタンク大会を通して地域の方とたくさん触れ合うよい機会となりました。



わくわくドキドキ入学式



さくらの花が美しく散る中、令和の入学式を実施することができました。感染症予防のためマスク着用、席を1m以上離して時間短縮の入学式となりましたが、氏名点呼では、元気の良い返事、話の聞き方も立派でした。新1年生20名の小学校生活がスタートしました。



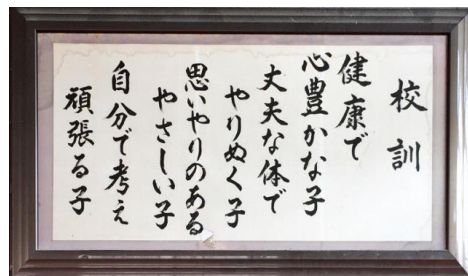
2 学校教育目標

自ら学び、豊かな心で、未来社会をたくましく生き抜く児童の育成

3 めざす児童像

【校訓】健康で心豊かな子ども

- 思いやりのあるやさしい子 **【共感力】**
- 自分で考え頑張る子 **【考動力】**
- 丈夫な体でやり抜く子 **【やり抜く力】**



4 教育活動の実践

【研究主題】 『主体的に学習に取り組み、共感的に学び合う児童の育成』
～ユニバーサルデザインの視点に立った「課題設定→課題解決（自力解決・協働解決）
→振り返り」の指導の工夫～

目指す児童の姿

- 探究心を持ち、課題に対して主体的に取り組む子ども
- 自分と違う考えに対しても共感的に受け入れ、自分の考えと比較しながらよりよい考えを形成しようとする子ども
- 学びを振り返り、次の学習に繋げていこうとする子ども

【共感力】の育成



地域の方とのいも植え



授業の振り返り

2年生は地域の方々に協力していただき、教えてもらいながらいも苗を植えました。

6年生は、共感的に学び合う授業の中で、振り返りをしてお互いの考えのよさを認め合い、よりよい考えを形成しながら深い学びへとつないでいます。

【考動力】の育成



交通安全教室



地震津波避難訓練

交通安全協会や天水駐在所の方に来ていただき、交通教室を行いました。安全な登下校を心がけ、交通事故ゼロを目指します。

避難訓練を行いました。津波が来ることを想定し、二次避難まで行いました。自分で考え率先避難する態度を育てています。

【やり抜く力】の育成



プール掃除



学習規律の徹底

水泳の学習に向けてプール掃除をしました。気持ちよく泳げるように汚れたプールの底を根気強くこすってとてもきれいになりました。

授業中、「びしゃっと4」（学習規律）を守って45分間集中して学習できるように頑張っています。